武豊町屋内温水プール38億7200万円で
武豊ウェルネスパートナーズ株式会社と事業契約!

ゴミ処理施設の余熱を利用し、老朽化した4小学校のプール・廃止された老人福祉センターの代替施設としての機能を持ち、①町民の健康増進　②子どもの健やかな成長　③交流の場の提供 を目的とした施設となります。

契約内容

履行期間：契約締結日～令和19年3月31日
契約方法：1者による総合評価一般競争入札
事業方式：DBO方式（民間事業者が設計・建設・維持管理・運営業務を行う）

議案質疑

Q 屋内温水プール建設調査特別委員会が提出した要望が、反映されたところは。

A 屋内温水プール建設調査特別委員会からは、平成30年2月に「武豊町屋内温水プール建設に関する提言書」として14項目の提言をいただいた。

その中で、今回の事業者からは、学校利用時に配慮し、一般利用者との動線を分けたメインプール、健康増進を目的とした流れのあるプール、十分な広さを確保した入浴施設、気軽に訪れることのできる交流スペース、健康志向の向上に資するトレーニングルームなどの提案を受けた。

町ホームページでも確認できます。

今までの議会の活動

H25　住民対話集会「学校プール老朽化の対応について」
　　屋内温水プール建設調査特別委員会設置
H26　町温水プール建設検討委員会の報告について検討
　　中間報告提出
H27　建設計画について検討
H28　民間活力導入可能性調査について検討
　　小中学校から聞き取り調査（6小中学校→4小学校）
H29　中間報告書提出
H30　活動報告書（最終提言）提出

これからの流れ

- 設計・建設期間
  事業契約締結日～令和4年2月末日
- 開業準備期間
  施設引渡し日～令和4年4月（予定）
- 運用開始日
  令和4年4月（予定）

平成30年度　決算の主な事業

施設の効率的な運営管理

社会体育施設指定管理料　6,600万円

総合体育館など社会体育施設の指定管理を、ＮＰＯ法人ゆめフルたけとよスポーツクラブに委託した初年度指定管理料です。

刈草、剪定枝収集量増加!!

省資源対策事業費　1億3,126万円

ゴミ減量の取り組みとして開始した紙類、刈草等リサイクル処理量が増加したため、当初予算比1,126万円増となった。

避難所Wi-Fi環境整備事業費　663万円

災害発生時に避難された方たちの情報収集手段として、避難所にWi-Fi環境を整備した。
（武豊小・富貴小・衣浦小・緑丘小・武豊中・富貴中・武豊高・総合体育館・町民会館）

ブロック塀撤去費補助金　166万円

道路などの公共施設に面した、高さ1m以上の倒壊のおそれのあるブロック塀などの撤去工事に対して補助金を交付した。（補助事業期間　令和3年3月31日まで）

議案質疑

ごみの減量・資源化の取組

Q 家庭系可燃ごみの減量目標の達成度は。

A 1000トン減量を目標として、平成30年度は460トン減量し、達成度は46％となった。

Q 資源となる紙類、刈草・剪定枝の収集量は。

A 紙類は、約239トン、刈草・剪定枝は、約850トン資源化した。

Q 目標達成のための、今後の対策は。

A 学識経験者や関係団体の代表者、公募による町民で組織する「ごみ減量化検討会議」を設置した。この会議で家庭系ごみ有料化の施策を含む様々な意見を伺いながら、具体的な「ごみ減量化実施計画」を策定し、ごみの減量・資源化に取り組んでいく。

危険なブロック塀の撤去

Q 緊急点検で危険と判定されたブロック塀は何件で、その内何件撤去されたか。

A ブロック塀の緊急点検の総数112件のうち、不適合と判断されたものは74件、そのうち、ブロック塀取壊し補助を利用し取壊しを行ったものは8件である。

施設の運営

Q 社会体育施設を指定管理とした1年目の総括は。

A 指定管理者職員が積極的に施設や備品の修繕、樹木の剪定などを行ってくれている。また、利用者に声掛けを行って良好な関係を築くことで、利用者数の増加を実現できた。今後も、利用者目線に立って教室などを企画・運営することによって、地域住民のスポーツの機会向上に努め、健康増進に少しでも貢献していきたい。

平成30年度決算の概要

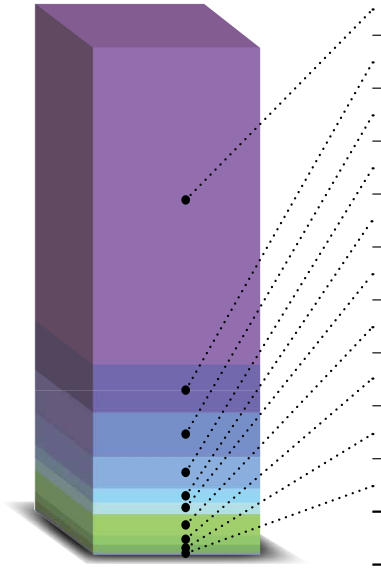
会計名		歳入（収入）	歳出（支出）	差引額
一般会計		130億6293万円	127億6535万円	2億9758万円
特別会計	国民健康保険事業	40億6348万円	39億6799万円	9550万円
	後期高齢者医療	4億9984万円	4億9812万円	172万円
	介護保険事業	26億4082万円	25億4714万円	9368万円
	農業集落排水事業	6425万円	6425万円	0
	下水道事業	13億2936万円	13億2936万円	0
合計		216億6068万円	211億7221万円	4億8847万円

水道事業会計	収益的収入	8億8774万円	※当年度純利益は1億5992万円
	収益的支出	7億1379万円	
	資本的収入	9347万円	※収支不足分は、過年度分損益勘定留保資金2億2725万円にて補てん
	資本的支出	3億3466万円	

（四捨五入により、差引額・合計などが実際の計算額と異なる場合があります）

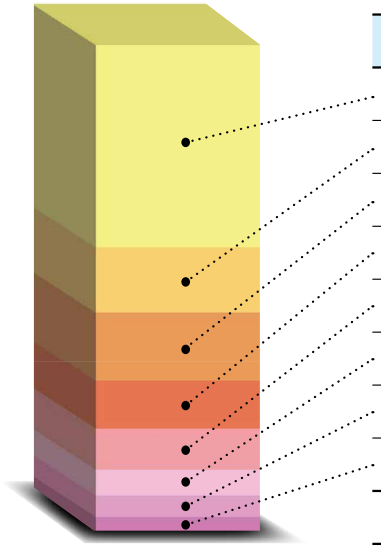
■一般会計決算の内訳

歳入 130億6293万円



	前年度決算	平成30年度決算	差額
町税	77億4565万円	81億5158万円	4億 593万円 ↑
国庫支出金	11億6976万円	12億6358万円	9382万円 ↑
交付税及びその他交付金	11億5901万円	11億2968万円	2933万円 ↓
県支出金	12億2393万円	8億1081万円	4億1312万円 ↓
町債（借金）	3億9081万円	3億5810万円	3271万円 ↓
繰入金（貯金取り崩し）	5億5100万円	3億 円	2億5100万円 ↓
諸収入	5億1350万円	5億5285万円	3935万円 ↑
使用料及び手数料	2億2939万円	2億1514万円	1425万円 ↓
分担金及び負担金	1億9711万円	2億 847万円	1136万円 ↑
その他	4986万円	7270万円	2284万円 ↑
総額	132億3002万円	130億6293万円	1億6709万円 ↓

歳出 127億6535万円



	前年度決算	平成30年度決算	差額
民生費	49億7784万円	52億4876万円	2億7092万円 ↑
土木費	18億 877万円	16億9721万円	1億1156万円 ↓
教育費	14億9587万円	18億 720万円	3億1133万円 ↑
総務費	11億5943万円	12億2641万円	6698万円 ↑
衛生費	10億1596万円	10億6281万円	4685万円 ↑
公債費	7億4715万円	6億7272万円	7443万円 ↓
消防費	5億1831万円	5億4332万円	2501万円 ↑
その他（農林水産費・議会費・商工費・労働費など）	8億8659万円	5億 692万円	3億7967万円 ↓
総額	126億 992万円	127億6535万円	1億5543万円 ↑

討論　平成30年度一般会計決算

賛成

政和クラブ　石川義治議員

平成30年度決算を財政構造から見ると、財政力指数が1・03となり、6年ぶりに普通交付税の不交付団体となった。

歳入では全体の約6割を占める町税収入額で対前年度比5・2%増、徴収率でも前年度を上回る97・4%となった。歳出では、各事業の執行に対して可能な限り町民の要望や期待にこたえるため、きめ細やかな執行がされている。今後も限られた財源のなか、中長期的な視野に立った持続可能な行政運営に努め、社会情勢の変化に的確に対応しながら「選択」と「集中」の理念のもと、住民サービスを低下させることなく各事業の遂行に当たっていただくことを期待する。

反対

共産党議員団　梶田　進議員

町税収入は順調といえます。一方、町税が住民のために使用されているか検証しますと、住民に大きな負担となっている消費税は、受け入れ1億3千万円、支出3億2千万円と膨大な額となっています。住民にとって必要性の少ないリニア新線、名浜道路、東海環状道路整備等の大型公共事業推進事業負担金の支出、地元企業ではほとんど利用できない新産業立地奨励金の廃止、子どもの成長を見守る非正規保育士の待遇改善が実施されていません。

少子化対策として18歳までの医療費無料化のための繰り入れ、私立高校生への授業料補助金増額、就学援助金の生活保護費連動中止など、切実な住民要求が実現されていません。

採決結果

○：賛成　×：反対　－：欠席　／：棄権　議長は採決に加わりません。

令和元年第3回定例会		1 久野 勇	2 櫻井 雅美	3 鳥居 美和	4 甲斐百合子	5 野田 佳延	6 梶田 進	7 青木 宏和	8 青木 信哉	9 南 賢治	10 石川 義治	11 森田 義弘	12 大岩 保	13 福本 貴久	14 本村 強	15 鈴木 一也	16 石原 壽朗	採決結果
武豊町総合計画条例の制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	可決
武豊町パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
武豊町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について		○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
武豊町屋内温水プール施設整備・管理運営事業に係る契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○		○	○	○	可決
平成30年度決算認定	一般会計	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	介護保険事業特別会計	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	農業集落排水事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	下水道事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
	水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決